

# 第2四半期決算発表 過去最高 経常利益および四半期純利益が

JR東日本会社は、10月27日に「2017年度第2四半期決算」を発表しました。概要によれば、単体決算は「増収増益」で「営業収益」「運輸収入」が6期連続の増収かつ、第2四半期決算としては「過去最高」となりました。また「経常利益」および「四半期純利益」も「過去最高」となっています。

## 昨年を大幅に上回る収益を確保！ すべての項目において4月期予想より収益アップ

運輸収入は、インバウンドやゴールデンウイークのご利用増などで「増収増益」となったほか、連結決算でも東京駅などの店舗の売上やJR新宿ミライナタワーのオフィスフロアの入居による増収効果、(株)ルミネの売り上げが好調だったことなどにより「流通・サービス事業」「不動産・ホテル事業」など、すべて「増収増益」なっています。



単体、連結決算ともに第2四半期決算としては「過去最高」となり、短期的に見ても4月に発表された第2四半期累計期間の業績予想との比較では、営業収益、営業利益、経常利益、四半期純利益のすべての項目において大きくプラスになっています。

○第2四半期決算の比較

(単位：億円)

	科目	2016年度	2017年度	増減	4月期予想との差
単体	営業収益	10,418	10,560	+127	+101
	運輸収入	9,179	9,317	+138	+97
	人件費	2,311	2,263	△48	
	営業利益	2,424	2,551	+127	+43
	経常利益	2,186	2,389	+202	+93
	純利益	1,528	1,684	+156	+36

これはまさに日々の「安全・安定輸送の確保」に努め、収入を確保しているJR東日本グループで働くすべての社員の努力に他なりません！



### 3.6ヶ月要求満額獲得にむけ追い風！ 力を合わせて要求満額勝ちとろう！